



琴丘高校 図書館だより

第9号 令和6（2024）年 2月発行

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。1・2年生のみなさんは、今の学年もあとわずか。新しい生活をこれから迎えようとする若きみなさんに、下の言葉を贈ります。

大丈夫、生きてごらん

おとなになるっておもしろい？ うん、だんぜん!! でも焦らないで。現在をていねいに生きてほしい。自分をごまかさず、はぐらかさず、スマホからも解放された独り居の時間をきちんと確保して。(略)人は個が確立してこそ、初めて他者とつながることができる。そして個の確立には独り居の時間の確保は不可欠だと思います。人と人がつながるのではなく、ただ群れているにすぎないとしたら、それこそさびしすぎませんか。

などとカッコイイことを言う私ですが、子ども時代、そして10代から30代半ば過ぎまでシンドかった！(略)では、その大変な子ども時代をどうやって生き延びたのか。先日も近い友人とそれぞれの子どもの時代を語っていて、ふたりの口から同時に出たのが「本があってくれてよかった」でした。

(清水真砂子『大人になるっておもしろい?』岩波ジュニア新書)

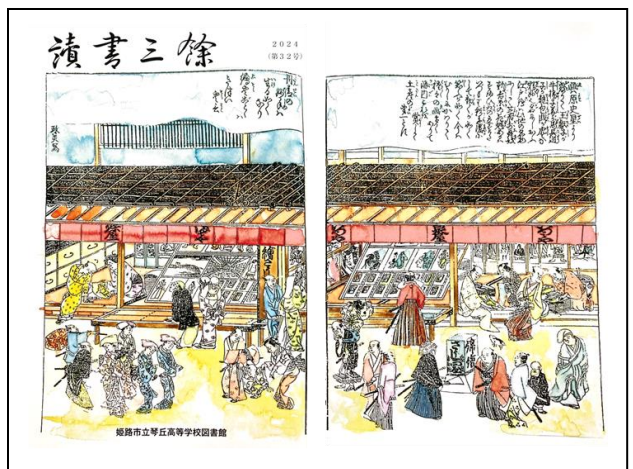
作者は、U・K・ル＝グウィン著『ゲド戦記』の翻訳者です。児童文学を深く研究してきたからこそ編まれる彼女の言葉は、10代のみなさんの背中を押し、励ましてくれます。自分と向き合うこと、自分の感情に嘘をつかないこと、1人であることを恐れないこと。少しスマホを離して、本を手に取りませんか。自分だけの時間を楽しみ、一步一步ステキな大人になっていってください。幸あれ!

☆ 今年度の『読書三餘』(2024 第32号)が完成しました!力作です!

色鮮やかな表紙から、江戸の街の活気が伝わってくるようです。表紙絵は、図書館で行われた「名所図会に親しむ」イベント参加者(留学生・美術部所属)が、『東海道名所図会』にある「本屋」の挿絵に着彩した作品です。

題字は、書道部生徒が書いた作品で、名所図会に書かれている字とうまく協調しています。

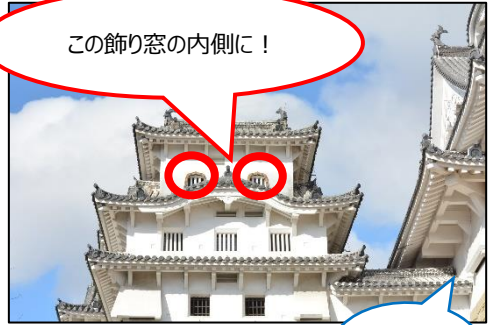
内容は、読書感想文・感想画コンクールの秀作、伝統文化活動報告、図書文芸部活動報告、図書館を活用した授業や総合的な探究の時間の実践報告と、盛りだくさんです。



☆ 姫路城 冬の特別公開 西小天守初公開！

令和6年2月1日（木）～29日（木）

普段は非公開エリアを特別に公開する恒例イベント。今年、世界遺産登録30周年記念ということで、姫路城が一般公開された大正元年以降、初めて西小天守が公開されました！もちろん、西小天守には、「琴丘高生が取り組む世界遺産姫路の障子紙を漉いて張る」で作成した障子があめられています。小天守最上階、南側に2枚、北側に1枚です。



この飾り窓の内側に！

大天守

第5回琴丘高生が取り組む ～伝統文化理解・ふるさと貢献～
「世界遺産姫路城の障子紙を漉いて張る」
 Shoji-gami (sliding screen door paper) was made and attached to door frames using traditional techniques by Himeji Municipal Kotoyuka High School students.
 本校図書館の蔵書には、伝統ものの江戸～明治時代のものが多くあります。令和6年度、知事の10年任期が開始可能であることから、本校図書館の中継室を特別に、琴丘高生の特色づくりの一環として、障子紙を漉くという伝統的伝統文化活動が本格的にスタートしました。「紙」は昔から日本人の生活に欠かせないものであり、障子紙を漉くという活動を通じて、伝統文化の魅力を伝えることを目的としています。江戸時代、徳川幕府の命令で障子紙の製造が奨励され、産地紙の技術を継承し、障子紙の漉きや張る、巻くなどの作業を行いました。その歴史を踏まえて、姫路藩御城下町の障子紙の漉き、産地紙の技術で紙漉きを行っています。

1. 産地紙の漉き (1) 産地紙の漉き (2) 産地紙の漉き
 産地紙の漉き 産地紙の漉き
 産地紙の漉き 産地紙の漉き

2. 障子紙を漉く
 名匠3回(左) 本匠 別) 琴丘高生が漉く障子紙
 名匠3回(右) 本匠 別) 琴丘高生が漉く障子紙

3. 障子紙を張る
 名匠3回(左) 本匠 別) 琴丘高生が張る障子紙
 名匠3回(右) 本匠 別) 琴丘高生が張る障子紙



↑ 30周年記念復刻観覧券 特別公開エリアの入場券です。レアもの！



↑ 外からの光に透かすと障子の持つ味わいがお引き立ちます。令和5年の漉きを示す「五」の字が見えます。



酷暑の中、材料採りから始まるこの活動。植物を加工して、美しい紙になり、姫路城の貴重な部屋の障子紙としてひっそりと保管されます。この伝統文化活動に参加した人たち、世界遺産の保存にかかわるという唯一無二の経験を、いつまでも誇りに思ってくださいね。

図書館からのお願い

卒業、年度末を迎えました。本を借りている人は、返却をよろしくお願いいたします。

3年生:3月上旬、1・2年生は3月22日(金)終業式まで

図書館の本は、公共物です。必ず返却してください。紛失・汚損・破損は係まで。